

令和3年度第2回池田市図書館協議会会議録要録

日 時：令和3年11月28日（日）午前10時～11時30分

場 所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原委員、大森委員、平井委員、佐藤委員、伊勢委員、前西委員、入江委員、
谷向委員、中嶋委員

（事務局）大賀教育部長、林図書館長、塚原石橋プラザ館長、
他職員2名

欠席者：南委員

傍聴者：なし

議 題：1 令和2年度池田市立図書館の運営に関する評価について
2 池田市図書館運営方針の策定について
3 石橋プラザ移転の進捗状況について

配布資料 ・ 第2回図書館協議会出席者名簿
・ 令和2年度池田市立図書館の運営に関する評価（案）
・ 池田市図書館運営方針（案）

会 長 令和2年度池田市立図書館の運営に関する評価のまとめについて、事務局より説明願います。

事務局 前回の協議会で外部評価を実施し、ご意見と結果の分析及び改善策を反映したものを今回ご審議いただき、決定した評価表をホームページで公開いたします。

委 員 10代の利用者が少ないという課題について、どこかの項目に追加したほうが良いと思います。また、資料の収集、整理、保存に関する項目についてですが、リクエストの多い人気の推理小説ばかりを増やすのではなく40代や50代が興味を持つようなビジネス書などの分野にも予算を配分してほしいと思います。

事務局 購入する本については、「池田市立図書館選書基準」に基づき選書委員会で検討しています。リクエストが多いから何冊も購入するということはなく、複本の購入数も基準を定めており、図書館全体の蔵書構成を考慮して書籍を購入しております。

会 長 子ども読書活動推進についての評価項目の中で、新型コロナウイルスの感染対策のため各種行事等が中止となったと聞き及んでいます。小学生の図書館見学も中止となり、その代わりに学校への出前授業を行ったそうですが、職員の人員は足りているのですか。

事務局 事前に学校と打ち合わせのうえ開催しております。人員は十分とは言えませんが、重点的に取り組んでいきたい分野ですので勤務体制を工夫して実施しています。

会 長 次に池田市運営方針の策定について説明をお願いします。

- 事務局 令和4年4月に石橋図書館が現在の分館から地域館となって新たに開館するにあたり、今まで池田市の図書館の総称を池田市立図書館としておりましたが、4月以降は本館を池田市立図書館、石橋を池田市立石橋図書館とすることから、総称を池田市図書館とするために池田市図書館として方針を策定するものです。
- 会長 本館と石橋図書館のそれぞれの特色について記載がありますが、特色を活かしつつ両館で連携していくという表現があったほうが良いと感じました。
- 委員 石橋図書館ではダイバーシティセンターや地域子育て支援拠点と連携するということで市民との距離もより近くなると思いますし、本館と石橋図書館での連携はより必要になりそうですね。
- 事務局 「連携しながら」との表現を追加いたします。
- 委員 項目5の「安心安全な読書ができる環境を整備するとともに、図書館利用が困難な市民へのサービス拡充を図り、誰にでもやさしい図書館をめざします。」の中にもありますが、ピクトグラムでの掲示への取組みは、東京オリンピックで注目を集めました。これから多言語サービスを進めていくにあたって重要になってきますね。こういった取組みを積極的にPRして行ってほしいです。
- 委員 項目3の「子どもの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子どもの読書活動を推進します。」の中に、学校での出前授業を組み込んではいかがでしょうか。出前授業によって10's (ティーンズ) コーナーや図書館の宣伝にもつながると思います。
- 委員 図書館協議会では様々な要望をお伝えしていますが、実際に図書館の運営をしながら事業を進めていくにあたり、人員不足の問題等はありませんか。
- 委員 夜遅くまで開館していて職員の方も女性が多いですが、怖い思いをすることはないですか。
- 事務局 駅前ということで人の目も多いですし、何かイレギュラーなことには必ず複数人で対応するようにしています。
- 委員 警察官に立ち寄ってもらったり、防犯カメラを入口の目立つところに設置したりできないのでしょうか。
- 事務局 図書館の中に防犯カメラを設置するにあたって、利用者の方がどんな本を読んでいるかなどのプライバシー保護の観点から、職員からの死角になるなどの危険な場所に設置しております。
- 委員 石橋図書館では多言語サービスに力を入れていくということで利用する市民の方も外国人が増えると思いますが、職員の方で外国語に対応できる方はいるのでしょうか。
- 会長 翻訳機でも手軽なものが最近はあります。
- 事務局 現状では図書館に外国語対応できる職員が配置されるか未定ですが、5階のダイバーシティセンターの職員は外国語対応が可能です。
- 委員 館内表示なども日本語、英語以外にインドネシアなど他の外国語の表記が増えるとわかりやすくいいですね。翻訳機を本館と石橋図書館にそれぞれ1台設置したほうが良いと思

います。

会 長 では最後に、石橋プラザ移転の進捗状況について説明をお願いします。

(事務局より説明) ・施設の愛称 「ツナガリエ石橋」について
・移転作業について
・広報関係について

委 員 石橋図書館は、現在の石橋プラザから駅の反対側に移動するので、利用者の中で不便になる人が必ず出てくると思います。駅の近くに返却ポストを設けるなど、何らかの対応や案内を準備してほしいと感じます。

会 長 いよいよ石橋図書館の完成が近づいて楽しみですね。それでは以上で第2回図書館協議会を終了いたします。